

令和7年10月国見町教育委員会定例会 会議録

- 1 開会日時 令和7年10月10日（金） 午後10時10分開会
- 2 招集場所 国見町観月台文化センター 第1会議室
- 3 出席委員
 - 1番 高橋 幸子 教育長職務代理者
 - 2番 志村 裕美 委員
 - 3番 中村 裕美 委員
 - 5番 石幡 良子 教育長
- 4 欠席委員 4番 菊地 貴雄 委員
- 5 説明のため出席した職員の職氏名
 - 教育次長兼教育総務課長 宮戸 浩寿
 - 教育施設課長 佐藤 智宏
 - 生涯学習課長 小野 笑子
 - 教育総務課指導主事 丹治 光夫
- 6 書記 教育総務課主幹兼総務係長 八島 章
教育総務課主任主査兼こども教育係長 蓬田 祐子
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議の成立
教育長から、教育委員半数以上の出席があり、会議が成立していることが告げられた。
審議に先立ち、教育総務課長から、高橋幸子教育長職務代理者が議会9月会議での同意を受け、10月1日より再任されたことを報告した。
- 9 会議録署名委員
教育長から、高橋幸子教育長職務代理者、志村裕美委員が会議録署名委員として指名された。
- 10 会期の決定
教育長から、会期は本日1日としたい旨の発言があり、これについて図ったところ、全員に異議無く、そのとおり決定された。
- 11 会議録の承認
教育長から、令和7年9月定例会会議録について、その承認の可否を諮ったところ、全員に異

議無く、これを承認することに決定された。

1 2 教育長報告

教育長出席会議等について

教育長の出席会議等について、別紙により報告した。

- ・実りの秋、スポーツの秋。学校田稻刈りや小坂地区運動会、ぐにみ幼稚園運動会など多くの行事に出席した。いずれも保護者や地域が一体となった運営がされていたことに感銘を受けた。特に幼稚園運動会で成長過程を見守る担任の姿に感動した。
- ・9月30日、第2回教育ビジョン検討委員会（9月30日開催）で5つの柱および共通キーワードを整理した。委員からは「夢・笑顔・希望・未来・つながり・探求・一人一人が輝ける」などのキーワードが提示された。10月9日には、第2回国見町総合計画審議会が開催。教育分野は教育ビジョンとの整合を図りつつ改定を進行中である。

1 3 協議・報告

【報告審議】

(1) 教育総務課報告

教育総務課長から、別紙により説明があった後、全員に異議なく、原案のとおり了承された。
なお、説明・質問の要旨については以下のとおり。

- ・義経祭りでは、幼稚園、中学校、小学校がそれぞれダンス、吹奏楽演奏、武者行列など参加し、盛り上げに貢献した。
- ・教育ビジョン第2回検討委員会を開催（9月30日）。
- ・藤田保育所（10月3日）と国見幼稚園（10月4日）で運動会が開催され、成功裏に終わった。
- ・令和8年度の園児募集について、受付期間は11月8日から21日までとなる。受付場所は教育総務課、各保育所、幼稚園。対象年齢は、保育所が0歳から2歳児、幼稚園が3歳から5歳児。

丹治指導主事から、「ふくしま学力調査」の結果について、別紙により説明があった後、全員に異議なく、原案のとおり了承された。

なお、説明要旨及び委員からの質問要旨については以下のとおり。

① 調査の目的と特徴

- ・この調査は、正答率だけでなく、生徒一人ひとりの学力の「伸び」に着目し、個々の状況に応じた支援を行うことを目的としている。
- ・学力を36の層に分けた「学力レベル」と、前年度からの「学力の伸び」を可視化する特徴がある。この指標は埼玉県での大規模調査を基に福島県に導入された。

② 主な結果と傾向

- ・小学校4年生 国語:正答率は59.3%で県平均(53.2%)を上回り、学力レベルも県より2層高かった。
- ・小学校5年生 平均正答率が低く、学力の伸びもほぼゼロという結果であり、5年生全体として一人ひとりの学力を着実に伸ばす指導が必要である。
- ・小学校6年生 算数:学力レベルは県平均と同等だが、前年度から2層上昇する「伸び」が

見られた。

- ・中学校2年生 国語:正答率は55.2%で県平均(59.7%)を下回り、学力レベルは県より2層低く、伸びもマイナス1層だった。数学:学力レベルは県より低いものの、前年度からは1層上昇する「伸び」があった。

③今後の対応

- ・各学校に対し、今回の結果を詳細に分析し、特に中学2年生への今後の指導や全国学力テストに向けた対策、算数の計算や図形など分野別の支援を検討するよう依頼している。
- ・保護者向けに、この調査結果の見方を解説するリーフレットを配布している。

【委員質問】

○高橋教育長職務代理人

福島県平均との差が2段階あるが、問題難易度の違いは。

●丹治指導主事

36層評価のため、絶対値で比較できる。段階差は県基準比で明確な学力差を示す。

●教育長

学力の平均値よりも「一人一人の伸び」を重視することが本調査の趣旨。

(2) 教育施設課報告

教育施設課長から、別紙により説明があった後、全員に異議なく、原案のとおり了承された。

説明要旨及び委員からの質問要旨については以下のとおり。

① 子どもの朝の居場所に関する実態調査

保護者の出勤後、登校前の子どもの居場所について、国見小学校の208世帯を対象に調査を実施した(回答数23件、回答率11.8%)。保護者が午前7時前に家を出る家庭は全体の1%以下と少数だが、該当する家庭は子どもが一人で過ごすことに不安を感じていると回答した。現状では大きな問題にはなっていないものの、確実に不安を抱える家庭が存在するため、今後も継続的な調査が必要である。

② 子どもクラブ保護者アンケート結果

全体的に満足度は高く、84%が「子どもが楽しく過ごしている」、80%が「異年齢の縦割り班編成に満足している」と回答した。支援員の対応についても、子どもへの接し方で86%、保護者への対応で87%が肯定的だった。

クラブに求めることとして、「支援員と子どもの関係」(67件)が最も多く、次いで「防犯対策」「災害対策」が挙げられ、安全対策への関心が前年より高まっている。自由記述では、習い事などでクラブを一時的に抜ける「中抜け」に関する意見が多く寄せられた。

③ スクールバス検討委員会

現行6コースを5コースに統合。停留所は現状維持。運行時間の変化は小幅で許容範囲。

【委員質問】

○中村委員

子どもクラブの「中抜け」は町主催行事でも制約があるのか。

●生涯学習課長

「わんぱく広場」のような町の事業に参加する場合は、こどもクラブの職員が引率するため、責任の所在が明確であり「中抜け」には当たらない。一方で、子どもが自力で参加する「仲間づくり」のような活動については、クラブから直接参加するかどうかは保護者の判断となる。

○中村委員

スクールバスのルート統合後の運行時間は大幅に変更となるのか。

●施設課長

コース統合により一部の集合場所で運行時間が 10 分程度早まるが、地区委員との協議の結果、その時間変更は許容範囲内であると確認されている。

(3) 生涯学習課報告

生涯学習課長から、別紙により説明があった後、全員に異議なく、原案のとおり了承された。
説明要旨及び委員からの質問要旨については以下のとおり。

①地域学校共同活動

- ・国見っこわんぱく広場：文化センターホールにて、講師が持参した 1 万 7000 個の積み木を使ったワークショップを実施した。3 回の開催で延べ 52 名が参加した。
- ・子育てリフレッシュ教室：親子ヨガ教室を開催し、10 組が参加した。親がヨガを体験した後、子どもと合流してベビーヨガマッサージを行った。
- ・学校支援(農業体験)：小学校 5 年生 40 名が、農業振興課などの協力を得て稲刈りを体験した。機械での稲刈り作業も見学した。
- ・少年仲間づくり教室(音楽鑑賞会)：山本奈央オカリナコンサートを鑑賞した。ピアニストの得意で、ピアノの下をくぐり音の振動を手で感じる体験も行われた。
- ・就学児健診時の子育て学習講座：桜の聖母短期大学の長谷川准教授を講師に招き、子どもの接し方に関する講座を実施した。37 名が参加した。

②くにみ観月台カレッジ

- ・福島民報新聞社 川原氏を講師に、時事解説の講演会を実施した。外国人の現状や政局の動きについて話を聞き、40 名が参加した。

③スポーツ事業

- ・奨励金交付：バウンドテニス競技で全国大会に出場した 2 名に奨励金を交付した。
- ・市町村対抗ソフトボール大会：明日が初戦の予定。昨年はベスト 8、一昨年は準優勝という成績を残している。
- ・町民登山：ももたんスポーツクラブと共に花塚山登山を実施した。10 名が参加し、下山後には温泉などを楽しんだ。

④芸術文化事業

- ・山本奈央オカリナコンサート：昨年「おんかつ事業」で来訪した山本奈央氏が、山形県でのコンサートの帰りに立ち寄り公演が実現した。112 名が来場した。

⑤図書館活動事業

- ・こども司書講座：好きな本の紹介ポップ作りに 2 名、図書館フェスタのリハーサルを実施し、

8名が参加した。

- ・開館5周年記念図書館フェスタ：国見町出身の絵本作家Yuh氏による講演会やサイン会、音楽会、ワークショップなどを開催し、218名が来場した。

【委員質問】

○中村委員

読み聞かせ団体などの謝礼や交通費はどのような取り扱いとなっているのか。

●生涯学習課長

学校での読み聞かせボランティアは無償であるが、イベント時には講師謝礼として支払っている。また、イベントスタッフや学習支援の学生ボランティアには、時給制の有償ボランティアとして謝礼を支払っている。なお、交通費については、町外から来る学生ボランティアには公共交通機関の実費を支給するが、町内在住者には支給していない。

○中村委員

柏葉体育館工事中のバレーボール部の練習場所は、県大会出場により機運が高まっている

●生涯学習課長

使用不可となる。他施設利用を調整してもらう。

(4) その他

- ① 教育総務課長から、市町村教育委員会連絡協議会伊達支会役員会について、10月28日に伊達市役所で開催予定であることが確認された。
- ② 教育総務課長から、11月教育委員会は、11月7日（金）午前10時よりくにみ幼稚園で開会することが提案され、全員に異議無く、そのとおり決定された。

14 閉会 午前10時40分